

## SDGs達成に向けた具体的な取組 (要件2)

カテゴリ	非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
人権・労働	□	【差別の禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出身などによる差別を防ぐ教育体制や相談体制を整備し、差別がないことを確認している	基本	ハローワークと連携し、障がい者の雇用を行い、雇用率の向上を図っていく。 【予定】融資申込用紙のユニバーサルデザインフォント化					5.1 5.2 5.5			8.5 8.7 8.8	10.2 10.3					16.1 16.2 16.7			
	□	【ハラスメント禁止】 ・セクハラ、マタハラ、パワハラ等のハラスメントを防ぐ、ルール・教育・相談体制を整備している	基本	職場秩序を維持する為、各種ハラスメント防止を就業規則に明記する。公益通報者保護規程において、早期発見に努め相談窓口を設置している					5.1 5.2 5.5			8.5 8.8						16.1			
	□	【労働時間】 ・過度な長時間労働の防止に取り組んでいる	基本	時間外労働削減に向け、19時以降の時間外勤務を原則行わない事を周知している。									8.5 8.8								
	□	【外国人労働者】 ・外国人労働者に対する差別、人権侵害がないことを確認している	基本	現在、外国人の労働者はおりません。取引先企業の外国人労働者の口座開設時には、母国語での説明体制を整えている。				4.4					8.7 8.8	10.2 10.3							
	□	【労働安全衛生】 ・作業中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる	基本	新入職員には、入庫年度にバイク運転研修を行っている。不測の事態に備え、各地区1店舗を目安にAEDの設置を行っている。							3			8							
	□	【メンタルヘルス】 ・労働者のメンタルヘルスを良好に維持できるように対策に取り組んでいる	基本	ストレスチェックを行い、産業医からのカウンセラーを受診出来る体制となっている。 年2回職員面談を実施し、業務以外の健康面、精神面の聞き取りを行い、早期解決に努めている。								3									
	□	【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材（女性、外国人、障がい者、高齢者等）が、十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる	基本	女性活躍推進法に基づき、女性の活躍を図っている。出産後職場復帰を目指す女性職員の為に外部託児所を確保している。					5.1 5.5				8.5	10.2 10.3							
	□	【人材育成】 ・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している	基本	全信協主催の研修へ職員を定期的に参加させている。各種研修会を実施している。					4	5.5			8	9							
	□	【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している	基本	賞与支給基準は、雇用形態に関わらず、支給を行っている。						5.5			8.5	10.2 10.3							
	□	【健康経営】 ・従業員への健康投資による生産性の向上等に取り組んでいる	チャレンジ	年1回全職員を対象にヘルススクリーニングを実施し、また定期的に人間ドックの受診を実施している。								3		8							
環境	□	【廃棄物】 ・廃棄物の管理を適切に行い、適切な処理に取り組んでいる	基本	ゴミの分別を行い、廃棄物の削減に努めている										11.6	12.4		14.1				
	□	【エネルギー・温室効果ガスの現状把握】 ・自社のエネルギー使用量、温室効果ガス排出量を把握している	基本	全店舗で電力消費量、コピー用紙の使用量の把握を行っている。								7.3				13					
	□	【省エネ・温暖化対策の計画・取組】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組んでいる	基本	ハイブリット車、エコカーの購入を行っている。またテレビ会議システムの導入を行い、移動時の温室効果ガスの発生を抑制している。その他節電・省エネへの取り組みは常時行なっている。									7.2 7.3			12.4	13.3				
	□	【有害化学物質】 ・法令等で規制されている有害化学物質を把握し、使用量の抑制及び適切な使用に取り組んでいる	基本	吸水式冷温水発生機のはい煙の測定を行い、基準内である事確認している。 有害化学物質については、適正に保管管理されている。今後廃棄に向けた取り組みを行う。							3.9		6.3		11.6	12.4					
	□	【生物多様性】 ・自社活動が生物多様性や生態系に悪影響を及ぼさないよう配慮している	基本	環境に配慮した通帳レス口座を令和元年9月より採用。スマホアプリを利用する事により紙の削減を実施している。									6.6					15			
	□	【3Rの推進】 ・リデュース、リユース、リサイクルに取り組んでいる	基本	資源ごみについては、正確な分別を行っている。												12.5	14.1				
	□	【水の管理】 ・水資源の利用状況を適切に管理し、利用効率の改善に取り組んでいる	チャレンジ	本部建物において、地下水を汲み上げ、トイレ洗浄に使用している。									6.4 6.6								



	非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																	
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
																						
32	<input type="checkbox"/>	【地域への配慮】 ・自社事業が地域に与える影響を把握し適切に対応している	基本	地区内提携大学での金融教室の開催 ユース・ビジネススクラブの運営 諏訪地区経済概況速報・景気動向調査の継続的な実施				4					9		11	12		14	15		17	
33	<input type="checkbox"/>	【社会貢献活動】 ・寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	チャレンジ	諏訪地区内小中学校、養護学校への図書券寄贈 児童養護施設への継続的な寄付 新入学児童に「交通安全黄色いハンカチ」を継続的に贈呈を行っている。				4							11				14	15		17
34	<input type="checkbox"/>	【地域資源】 ・地域資源を積極的に利用（地消地産、地産外商）している	チャレンジ	食のビジネスマッチングへの取り組み									8	9		11	12	13				
35	<input type="checkbox"/>	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内で共有している	基本	経営理念、経営方針の唱和及び掲示を行っている									8	9								17
36	<input type="checkbox"/>	【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している	基本	経営方針として「法令順守」を掲げている。また「コンプライアンス規程」を全職員へ配布している。																	16	
37	<input type="checkbox"/>	【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当、専門部署などの体制を整備している	基本	責任者(担当役員)、CSR管理者を任命している																	16	
38	<input type="checkbox"/>	【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー(※)との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している (※利害関係者：消費者、投資家等及び社会全体)	基本	総代会及び地区別総代懇談会による会員並びに総代との連携強化 地方公共団体、商工会議所、商工会、大学、弁護士会、税理士会との連携																	16	17
39	<input type="checkbox"/>	【リスクマネジメント】 ・リスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスを整備している	チャレンジ	「リスク管理規程」を制定し、さまざまなリスクを把握し、経営の健全性を確保する統合的なリスク幹り体制の構築に努めている。																	16	
40	<input type="checkbox"/>	【社会的責任】 ・CSR (Corporate Social Responsibility: 企業の社会的責任) の考えに基づき企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対して、責任を持った対応に取り組んでいる	チャレンジ	地域の皆様と共に、豊かな地域社会の実現を目指す事を経営理念としている。																	16	
41	<input type="checkbox"/>	【事業継続】 ・事故や災害などの発生における事業継続計画を立案している	チャレンジ	BCP(業務継続計画)を作成し、緊急時の対応方法について確認を行っている。										9		11		13 13.1			16	
42	<input type="checkbox"/>	【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている	チャレンジ	理事会、役員会等で検証を行い、持続的な組織の形成に努めている。									8	9								17

上記以外で設定した取組項目

独自に設定したSDGsに資する取組	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	

【記載留意事項】

- ・「取組レベル」の「基本」の項目のすべてに「具体的な取組」が記載されることが登録の必須条件となります。なお、今回の宣言に合わせて、今後、取り組む予定のものにあっても「具体的な取組」を記載いただければ登録が可能です。(今後、取り組むものについては、「具体的な取組」の前に【予定】と記載してください。)
- ・「非該当」欄については、「チェック項目」が事業形態上(個人事業主等)、該当しない場合にチェックし、その理由を「具体的な取組」欄に記載してください。
- ・「具体的な取組」には、チェック内容に関する具体的な取組を記載してください。

また、取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等(※)を取得している場合は、その旨を併せて記載してください。

(※職場いきいきアドバンスカンパニー認証制度、信州福祉事業所認証・評価制度、えるぼし認定、森林認証制度、森林CO2吸収評価認証制度、長野県県産材CO2固定量認証制度、消防団協力事業所表示制度など)